

宮城県古川黎明高等学校の「理系人材育成支援事業」に参画

3月14日（金）、宮城県古川黎明高等学校の進めている理系人材育成支援事業として、高校1年生43人を対象にオンライン授業を実施しました。生徒たちは兵庫県赤穂市にあるアース製薬の研究所 生物飼育室をバーチャル見学した後、研究部の浅井一秀係長、萩原北斗主任、有吉立マイスターの助言のもと、蚊の生体を使った誘引実験を行いました。また授業の後半には、マダニの媒介する感染症とその正しい対策方法についても解説しました。当社は2022年2月に宮城県と包括連携協定を締結し、教育・文化及びスポーツの振興に関する取り組みを進めています。



蚊の生体を使った誘引実験



オンラインで生物飼育室を見学



虫よけ剤「はだまも」の効力試験